

国語科における指導の重点(身に付けさせたい力) ※学習指導要領に照らし合わせて	
ア 思考力、判断力、表現力等(読むこと)	イ 思考力、判断力、表現力等(書くこと、話すこと・聞くこと)
・叙述に基づいて、文章全体の構成を捉えて内容を読み取る力	・伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめるために引用と具体的な事例を用いて根拠を明確にする力

	児童・生徒の学力の状況(課題)	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証(2月)
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉えることはできるが、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことは難しい。ア</li> <li>・相手に伝わるように自分の考えや感想を自分の言葉で書いたり話したりすることは難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全文ワークシートで、文章の全体構成を考え、色を使って可視化することにより、大事な事柄がどこに書いてあるかを意識することができるようにする。</li> <li>・文章の型や話型を提示し、それを基に書いたり話したりする練習をする。また、友達の意見を聞いたり、自分の考えを話したりする機会を増やす。</li> </ul>	<p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p>	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ一つの場面における情報を読むことはできるようになってきたが、情報と情報との時間的な順序などの関係性について捉え、自分の考えや感想をもつことは難しい。ア</li> <li>・さまざまな考えをもつための視点を与え、意見のズレを意図的に生み出し交流するが、友達の考えのよさを考えることは難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間的な順序を捉えるために、全文ワークシートにより文章全体の構成を捉えることに加え、挿絵などの資料等が付いた読解ワークシートを作成し、時間の経過やそれに伴う変化などを意識できるようにする。</li> <li>・叙述を基にした選択肢の中から、自分のお気に入りを選び、自分の考えをまとめ、発表する機会を設けて交流し、友達の考えについて感想を伝える機会を増やす。</li> </ul>	<p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p>	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の気持ちの変化に着目して読むことはできるようになってきたが、根拠を明確にしたり、段落相互の関係に着目しながら内容を捉えたりすることは難しい。ア</li> <li>・自分の考えや話の中心が明確になるように書くことはまだ難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成、前後の関係等が分かりやすいように、全文ワークシートや、内容を的確に捉えるための読解方略の指導を行う。</li> <li>・文章を書く機会を増やすと共に、モデル文を提示して参考にさせたり、伝えたいことをメモにして構成を考えたりさせる。</li> </ul>	<p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p>	
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落相互の関係や助詞等に着目しながらまとまりとして考えることが難しい。ア</li> <li>・根拠を明確にして自分の考えを伝えたり、書いたりすることが難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全文ワークシートと文章構成表等を活用しながら、児童の読解力を身に付けられるよう読解方略指導を行う。</li> <li>・主張と根拠が明確になるよう指導する。具体的には思考を促す問いを積極的に投げかけ、児童の思考の整理が行えるようにする。</li> </ul>	<p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p>	

第5学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明文で筆者の考えを読み取ることはでき るが、要旨を正しく捉えることが難しい。ア</li> <li>・自分の考えを相手に分かりやすく順序立て て伝える文を書くことはまだ難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要旨を捉えられるように全文ワークシートを 使用し、文章内のキーワードを確認したり、文 章の構成を確認したりする。</li> <li>・文章の型を提示することで、読み手に伝わりや すい文を書けるようにする。</li> <li>・考えを共有する場面を設定し、様々な表現方法 を提示したり触れたりできるようにする。</li> </ul>	<p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p>	
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原因と結果など、内容の関係やつながりを見付 けたり理解したりすることが難しい。ア</li> <li>・事実と感想、意見などとの関係について叙述を 基に押さえ、文章全体の構成を捉えて表現する ことが難しい。イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全文ワークシートを使用し、各段落の内容をまと め、文章構成を把握できるようにする。</li> <li>・表現をするために、主張や事例に対して線を引い たり囲ったり、矢印で語句を結ぶなど、視覚的に文 章内容を把握できるようにする。</li> </ul>	<p>9月～2月</p> <p>9月～2月</p>	

<p><b>■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一 台端末等 ICT の効果的な活用について</b></p>	<p><b>■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学び に向かう力」の育成に向けた取組について</b></p>
<p>&lt;全学年&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真機能の活用（書き方のポイントや例文の共有、要点の確認等）</li> <li>・二次元コードを活用（話し合いの仕方や情報の共有）</li> <li>・付箋機能や短冊機能を活用（文章構成、段落相互の関係の確認、登場人物の整理）</li> <li>・スライドの活用（根拠の提示）</li> <li>・ロイロノート「提出箱機能」の活用（他者の考えを即時的に認識し、自身の考えを拡げる）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもたせるために、単元の目標や学習の流れを示す。</li> <li>・最初に提示した目標などについて振り返り、次の学習につなげられるようにする。</li> <li>・ロイロノート上に蓄積されたスタディログを効果的に振り返り、次の学習につなげ られるようにする。</li> </ul>